

飯南町地球温暖化対策に関するアンケート調査結果

1. 調査概要

区分	調査対象数	回収数 (回収率)	調査期間
事業者	86人	35 (40.7%)	令和5年10月27日(金)~11月10日(金)

2. 調査手法

【発送】

以下の条件により、対象事業者を抽出し、郵送で調査票を送付した。

- ① 町内における法人税対象事業者。但し、再エネ・省エネ設備を導入する事業所がない、導入時の効果が少ない等といったことが考えられる農林事業者等を除く。
- ② 法人税の対象ではないが、飯南町商工会に所属しており、①の除外条件に当てはまらない事業者。

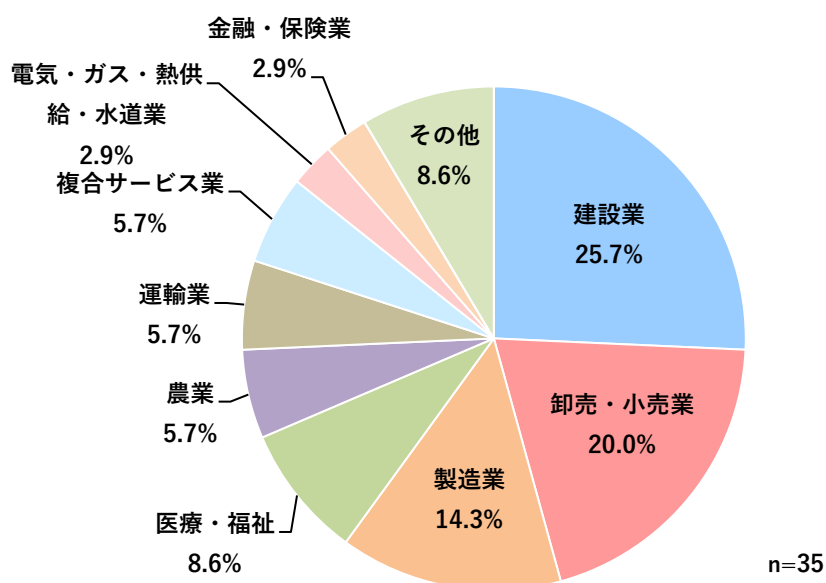
【回答】

- ①返信用封筒による返送
- ②WEB フォームによる回答

3. 調査結果

問1 業種【あてはまる番号1つに○印】

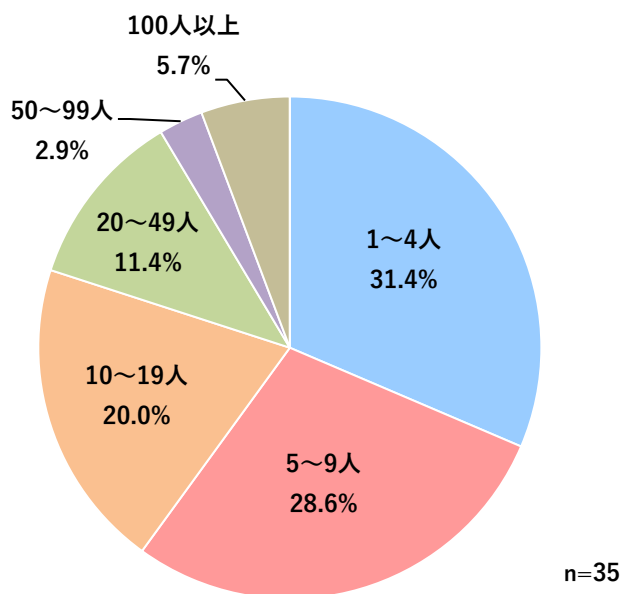
「建設業」が25.7%で最も多く、次いで「卸売・小売業」が20.0%、「製造業」が14.3%であった。



その他
自動車販売、整備業。
商工会員の相互の利益と地域経済の発展に資する事業。
中間支援サービス（行政と住民・企業とのつなぎ）。

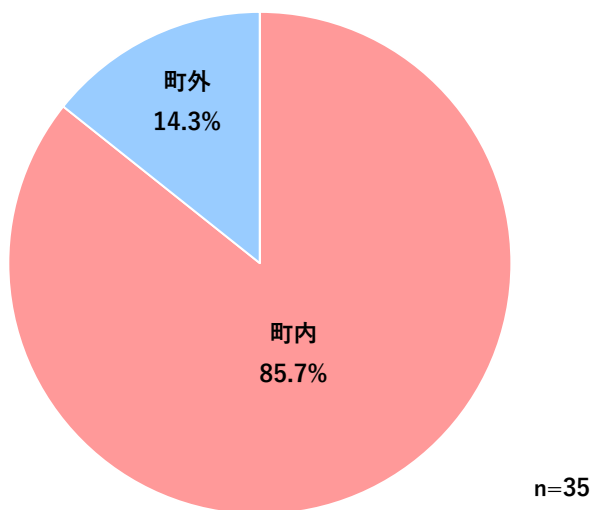
問2 従業員数【あてはまる番号1つに○印】

「1～4人」が31.4%で最も多く、次いで「5～9人」が28.6%、「10～19人」が20.0%であった。



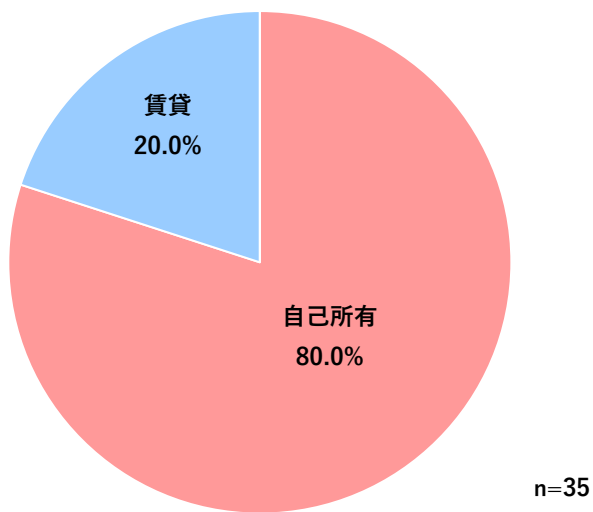
問3 本社所在地【あてはまる番号1つに○印】

「町内」が85.7%を占め、「町外」が14.3%であった。



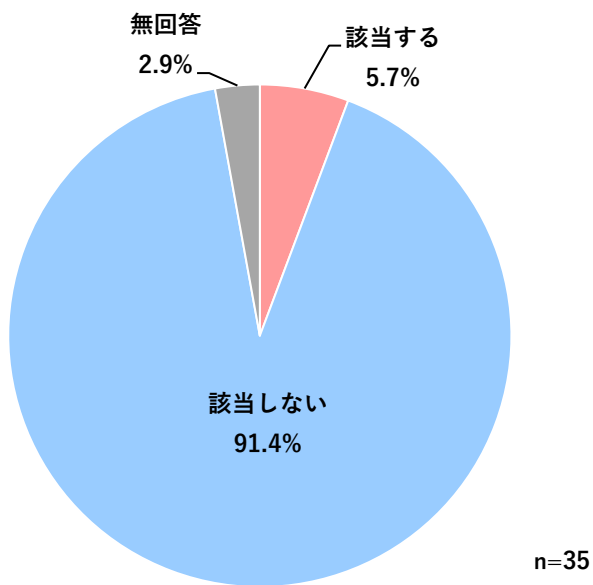
問4 事業所の所有【あてはまる番号1つに○印】

「自己所有」が80.0%を占め、「賃貸」が20.0%であった。



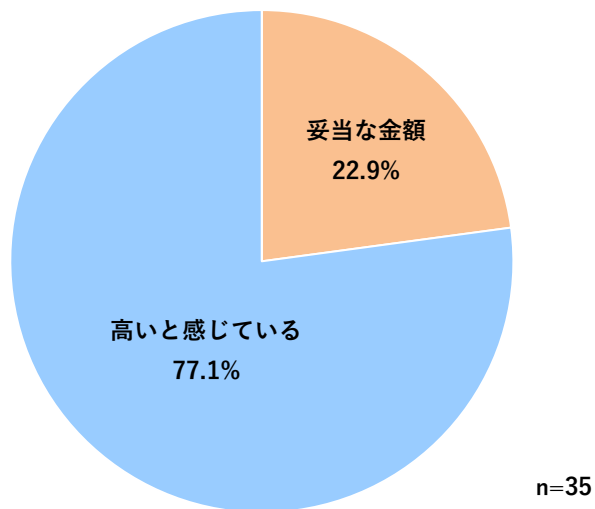
問5 貴社は省エネ法の特定事業者に該当しますか。【あてはまる番号1つに○印】

「該当しない」が91.4%を占め、「該当する」が5.7%であった。



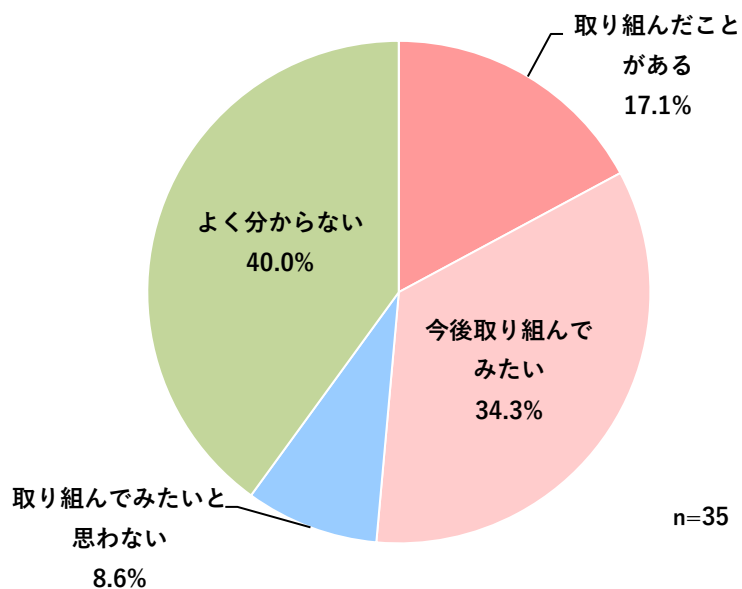
問6 電気料金に対する印象を教えてください。【あてはまる番号1つに○印】

「高いと感じている」が77.1%を占め、「妥当な金額」が22.9%であった。



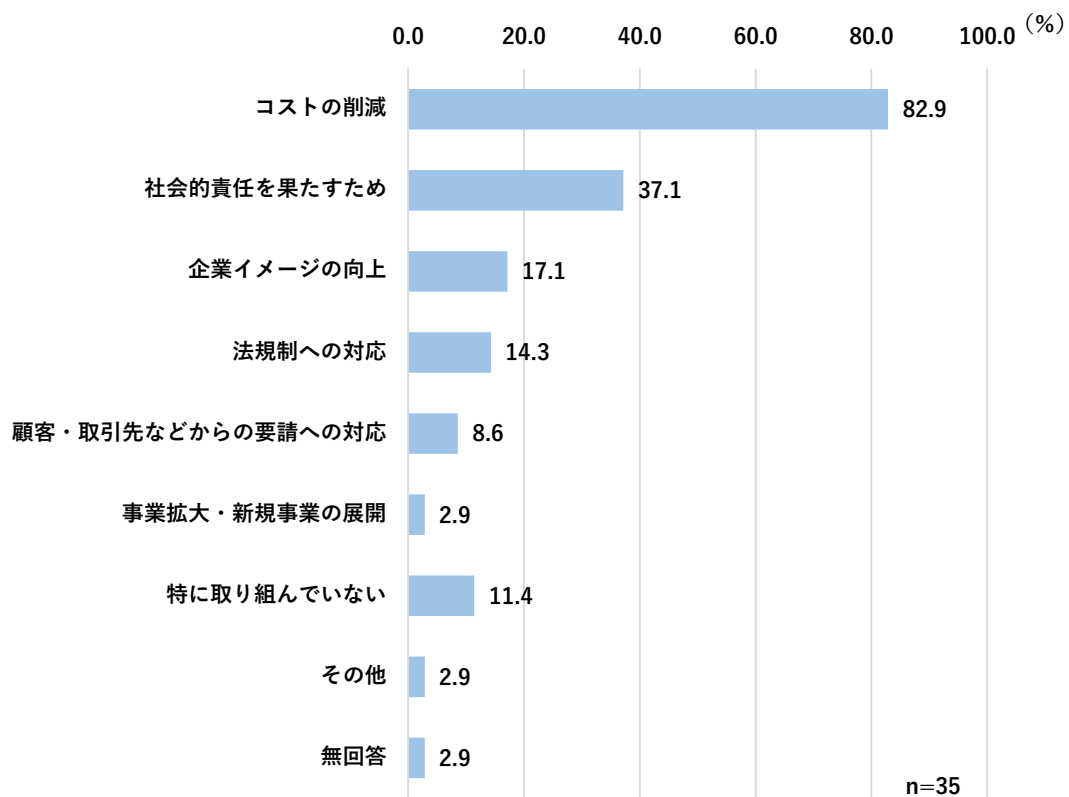
問7 「省エネ診断」に取り組んだことはありますか。【あてはまる番号1つに○印】

「取り組んだことがある」は17.1%に留まり、「今後取り組んでみたい」が34.3%、「よく分からない」が40.0%であった。



問8 省エネに関する行動や省エネ・再エネ機器の導入などを行う理由を教えてください。【あてはまる番号全てに○印】

「コストの削減」が82.9%で最も多く、次いで「社会的責任を果たすため」が37.1%、「企業イメージの向上」が17.1%であった。

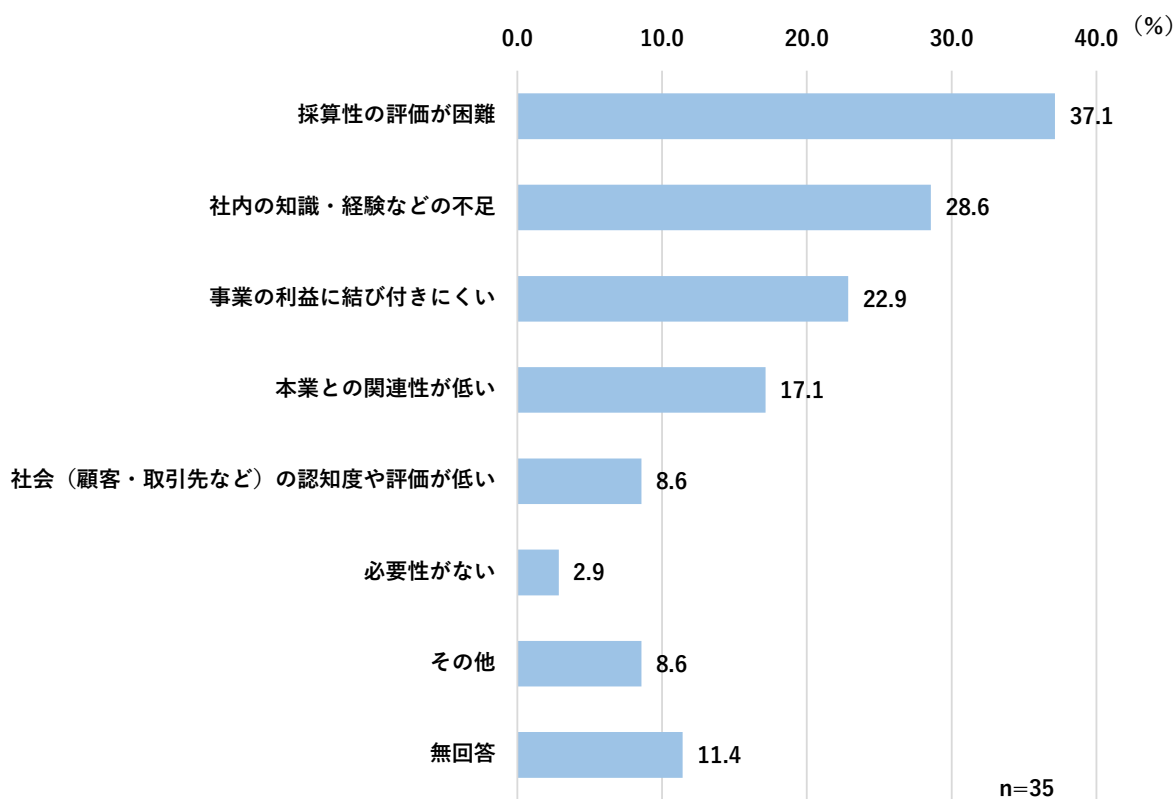


その他

分からない。

問9 省エネに関する行動がとりにくい理由や、省エネ・再エネ機器の導入・拡大に向けた課題を教えてください。【あてはまる番号全てに○印】

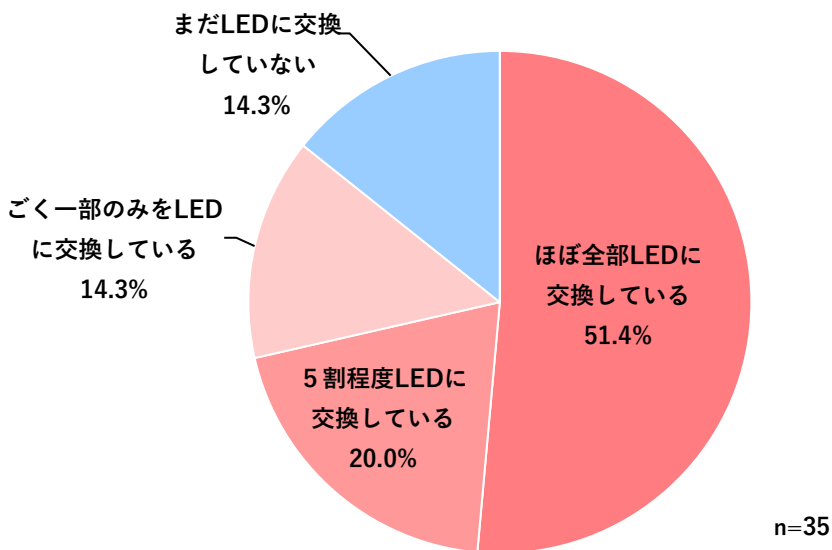
「採算性の評価が困難」が37.1%で最も多く、次いで「社内の知識・経験などの不足」が28.6%、「事業の利益に結び付きにくい」が22.9%であった。



その他
公開されていない技術が多くあり、急ぐべきでない。
事務所が賃貸のため導入できない。
分からない。

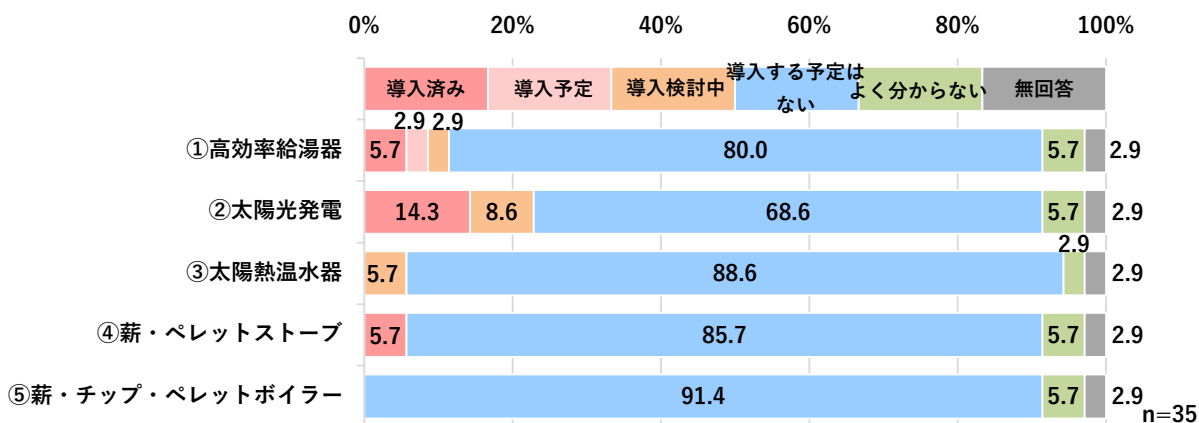
問10 事業所の照明は、どの程度 LED に交換していますか。【あてはまる番号1つに○印】

「ほぼ全部 LED に交換している」は 51.4%であり、今後の導入ポテンシャルとして見込める「5割程度 LED に交換している」、「ごく一部のみを LED に交換している」、「まだ LED に交換していない」は合わせて 48.6%であった。



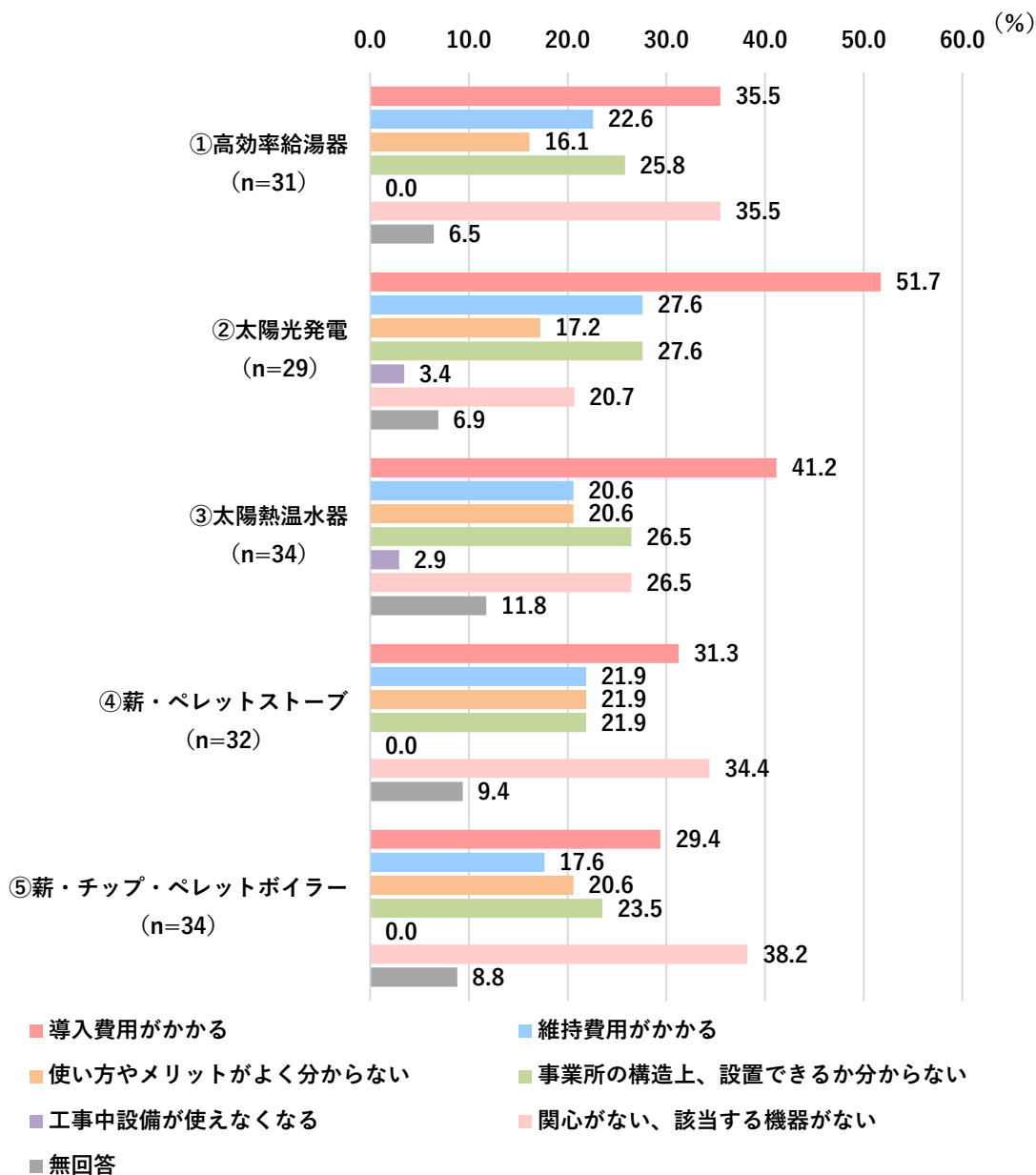
問11 省エネ・再エネ設備の導入状況と今後の意向について教えてください。【それぞれあてはまる番号1つに○印】

「導入済み」の回答割合が多いのは、「②太陽光発電」が 14.3%であった。
 「導入する予定はない」の回答割合が多いのは、「④薪・ペレットストーブ」が 85.7%、
 「③太陽熱温水器」が 88.6%、「⑤薪・チップ・ペレットボイラー」が 91.4%であった。



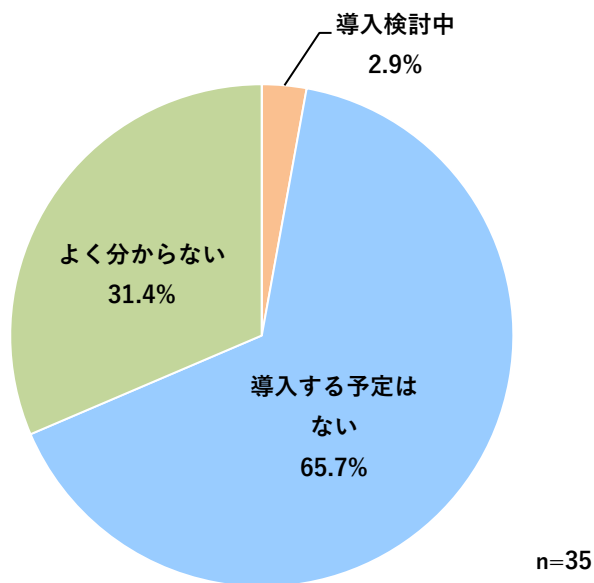
問12 問 11 で省エネ設備について「導入検討中」、「導入する予定はない」または「よく分からない」と回答した方にお聞きします。選択した項目について、現在導入していない理由を教えてください。【それぞれの項目について、あてはまる番号全てに○印】

「②太陽光発電」と「③太陽熱温水器」は、他の設備と比べて「導入費用がかかる」が多くなっている。



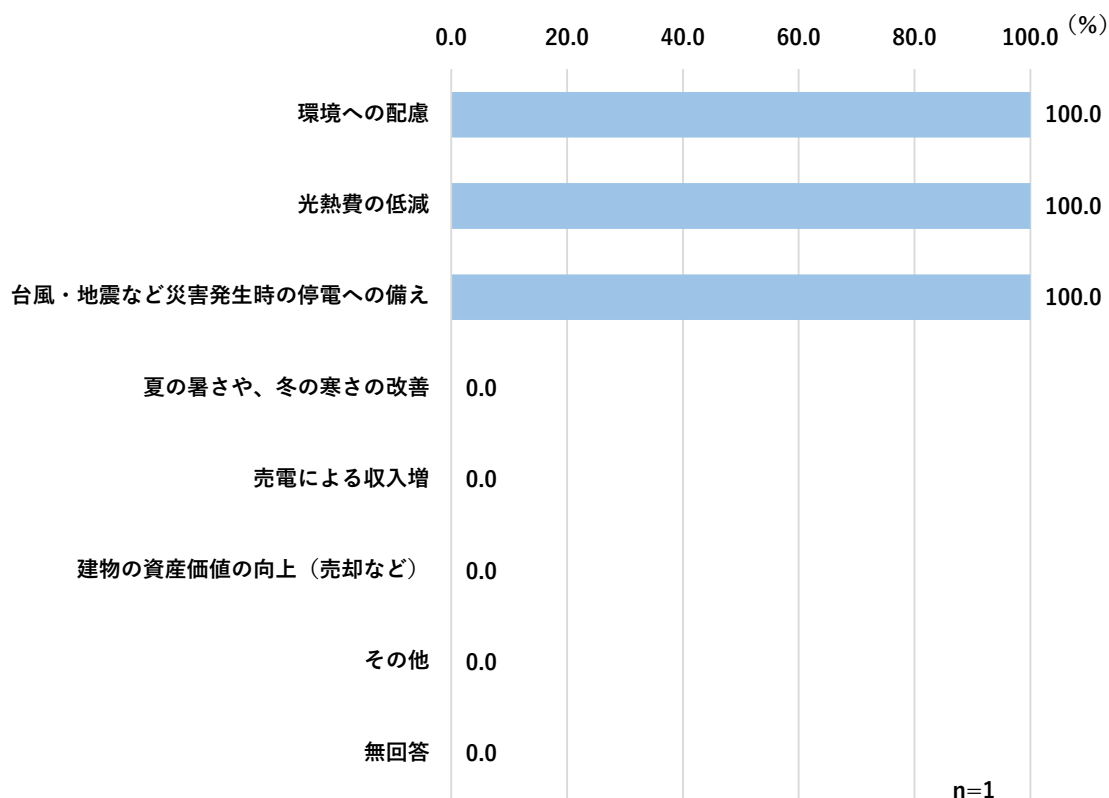
問13 ZEBの導入状況（ZEB 化事業所の新築、事業所のZEB化）と今後の意向について教えてください。【あてはまる番号1つに○印】

「導入検討中」は2.9%に留まり、「導入する予定はない」が65.7%、「よく分からない」が31.4%であった。



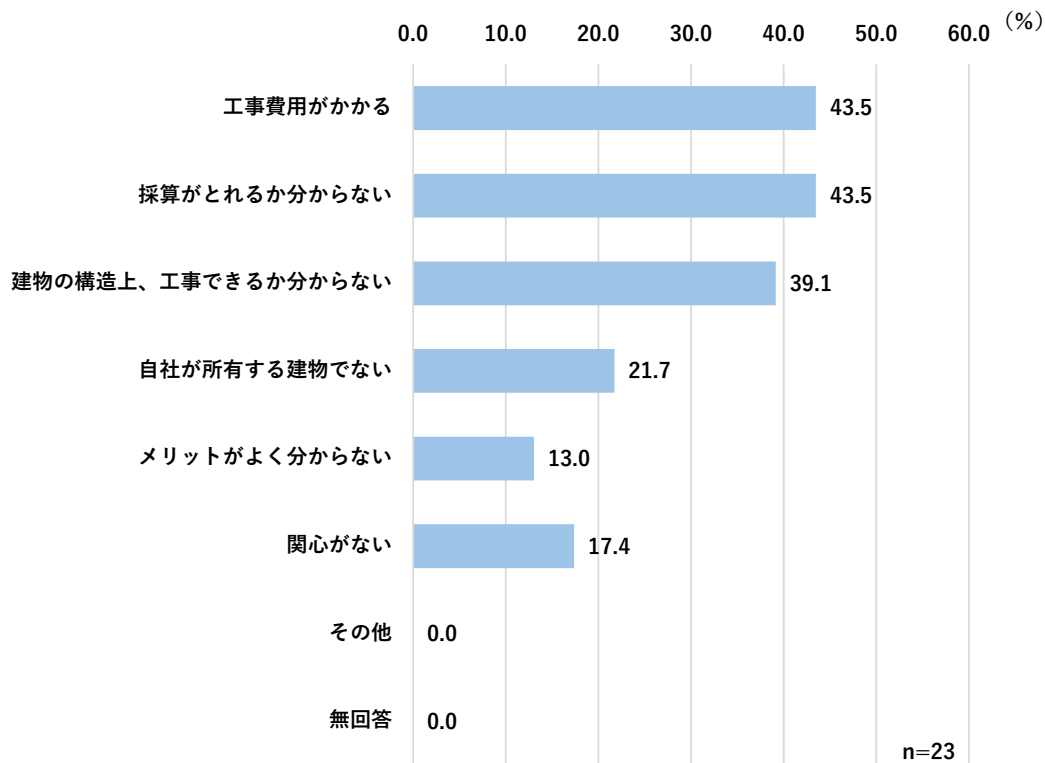
問14 問13でZEBについて「導入済み」、「導入予定」または「導入検討中」と回答した方にお聞きします。ZEBを導入してよかった点、またはZEBの導入を検討している理由を教えてください。【あてはまる番号3つまでに○印】

「環境への配慮」と「光熱費の低減」と「台風・地震など災害発生時の停電への備え」が100.0%であった。



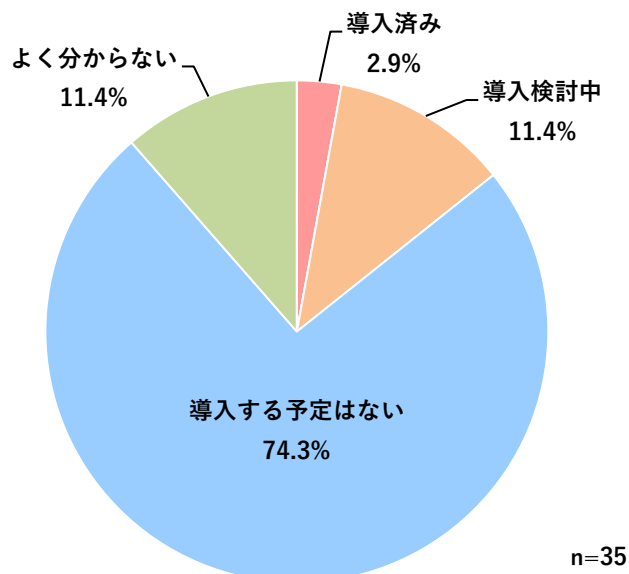
問15 問13でZEBについて「導入する予定はない」と回答した方にお聞きします。ZEBの導入予定がない理由を教えてください。【あてはまる番号3つまでに○印】

「工事費用がかかる」と「採算がとれるか分からない」が43.5%で最も多く、次いで「建物の構造上、工事できるか分からない」が39.1%、「自社が所有する建物でない」が21.7%であった。



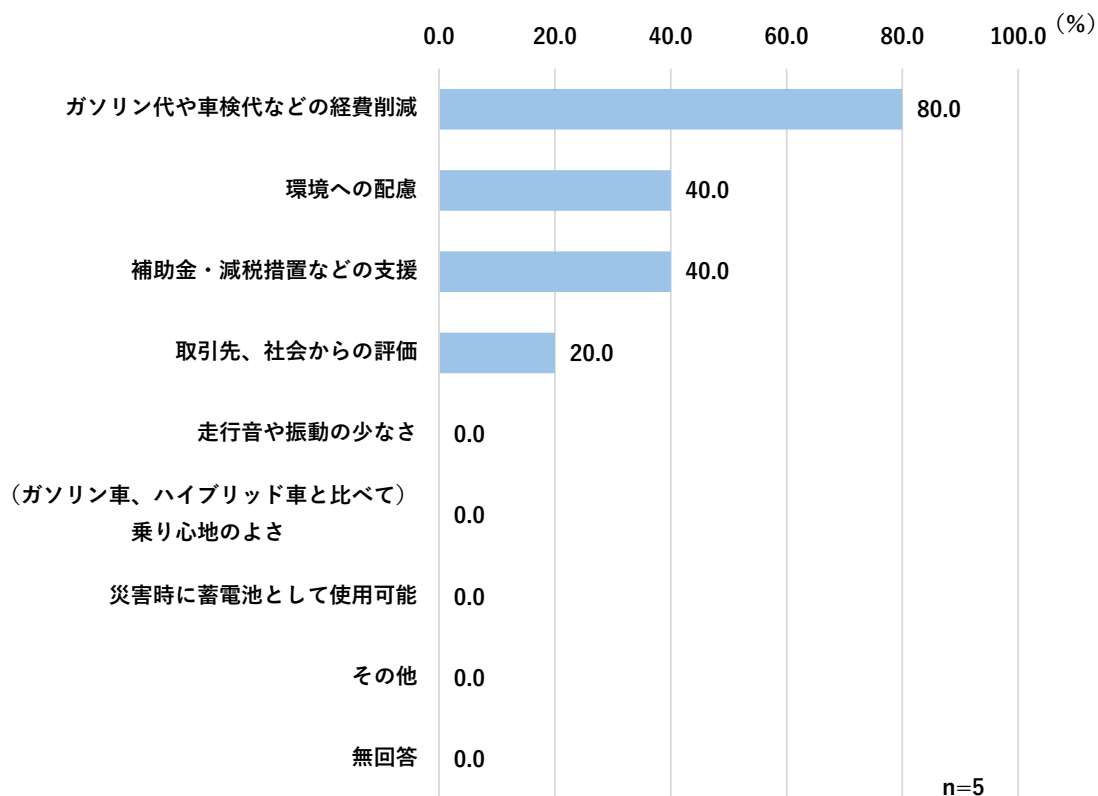
問16 EV車（電気自動車のこと：ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車を除く）の導入状況と今後の意向について教えてください。【あてはまる番号1つに○印】

「導入済み」と「導入検討中」を合わせると14.3%であった。
「導入する予定はない」は74.3%と最も多くなっている。



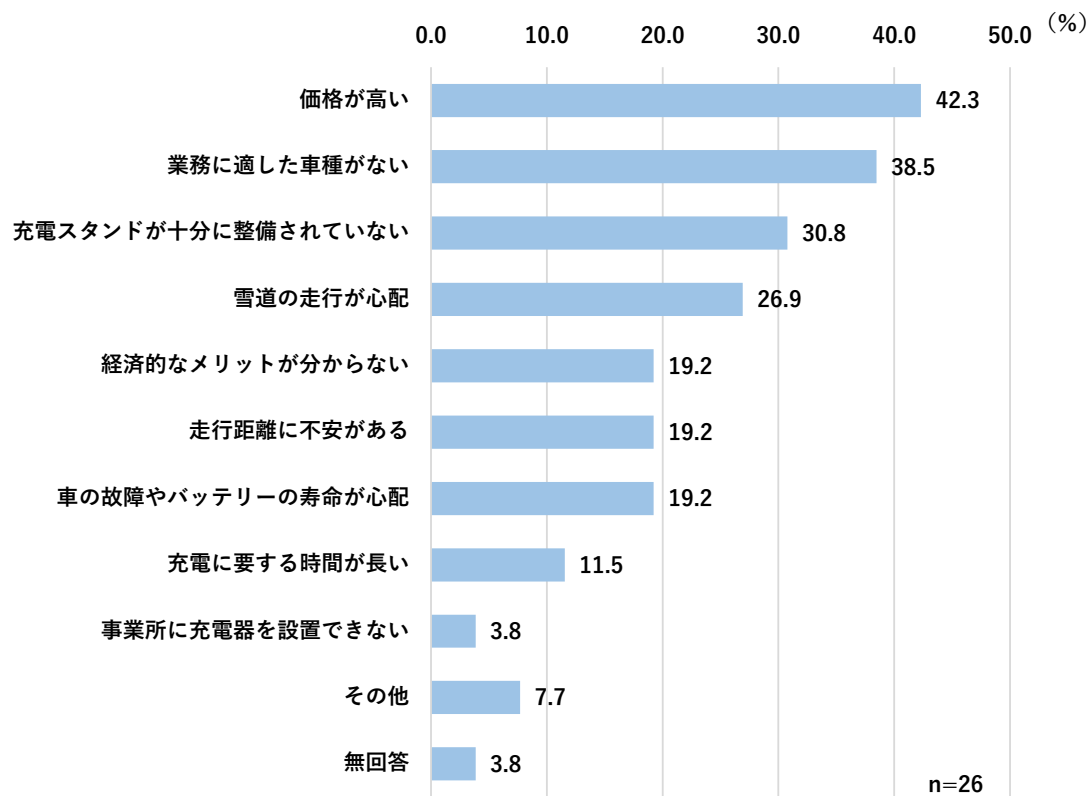
問17 問16 でEV車について「導入済み」、「導入予定」または「導入検討中」と回答した方にお聞きします。EV車（電気自動車）を導入してよかった点、またはEV車の導入を検討している理由を教えてください。【あてはまる番号3つまでに○印】

「ガソリン代や車検代などの経費削減」が80.0%と最も多く、次いで「環境への配慮」と「補助金・減税措置などの支援」が40.0%、「取引先、社会からの評価」が20.0%であった。



問18 問16でEV車について「導入する予定はない」と回答した方にお聞きします。EV車（電気自動車）の導入を予定していない理由を教えてください。【あてはまる番号3つまでに○印】

「価格が高い」が42.3%で最も多く、次いで「業務に適した車種がない」が38.5%、「充電スタンドが十分に整備されていない」が30.8%であった。

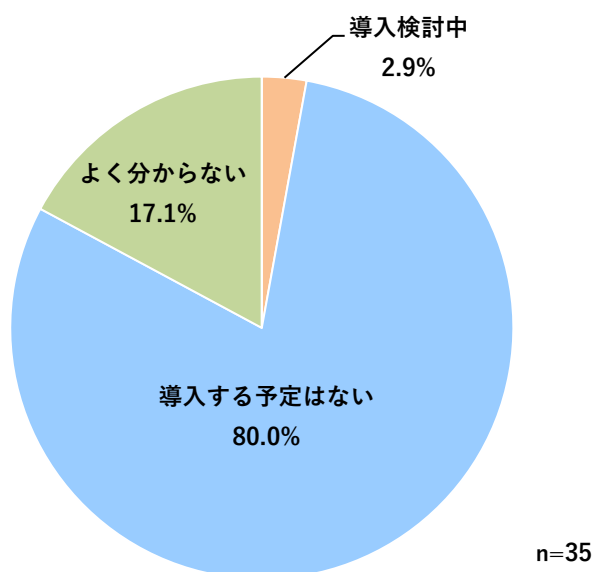


その他

会社で車両を保有していない。(2)

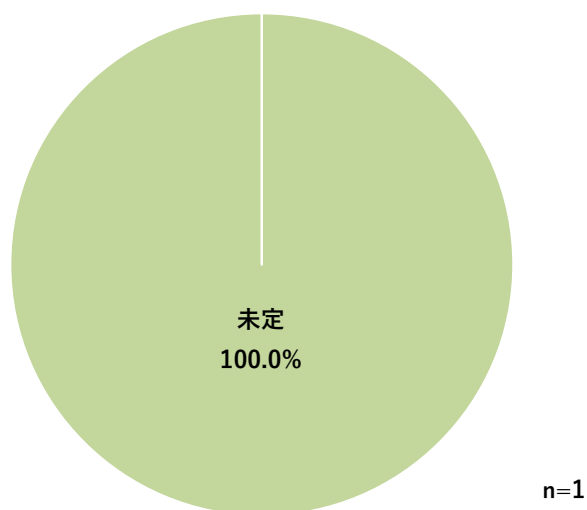
問19 EV 車用充電設備の導入状況と今後の意向について教えてください。【あてはまる番号1つに○印】

「導入検討中」は2.9%に留まり、「導入する予定はない」が80.0%、「よく分からない」が17.1%であった。



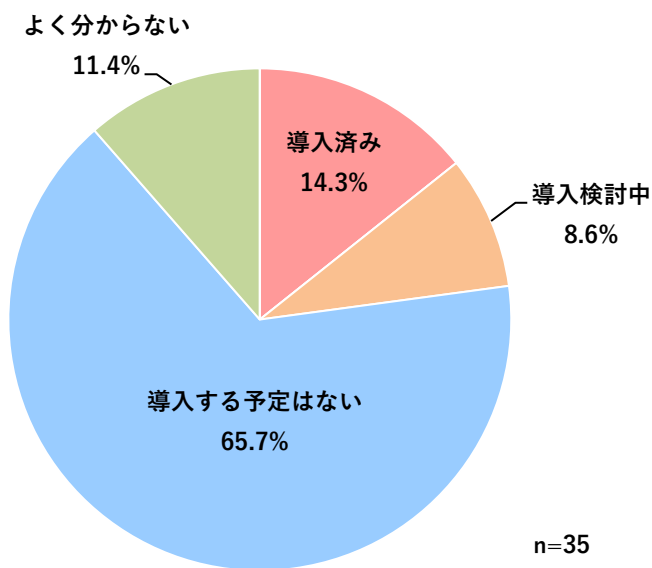
問20 問19でEV車充電設備について「導入済み」、「導入予定」または「導入検討中」と回答した方にお聞きします。どの設備を導入しました/導入するつもりですか。【あてはまる番号1つに○印】

「未定」が100.0%であった。



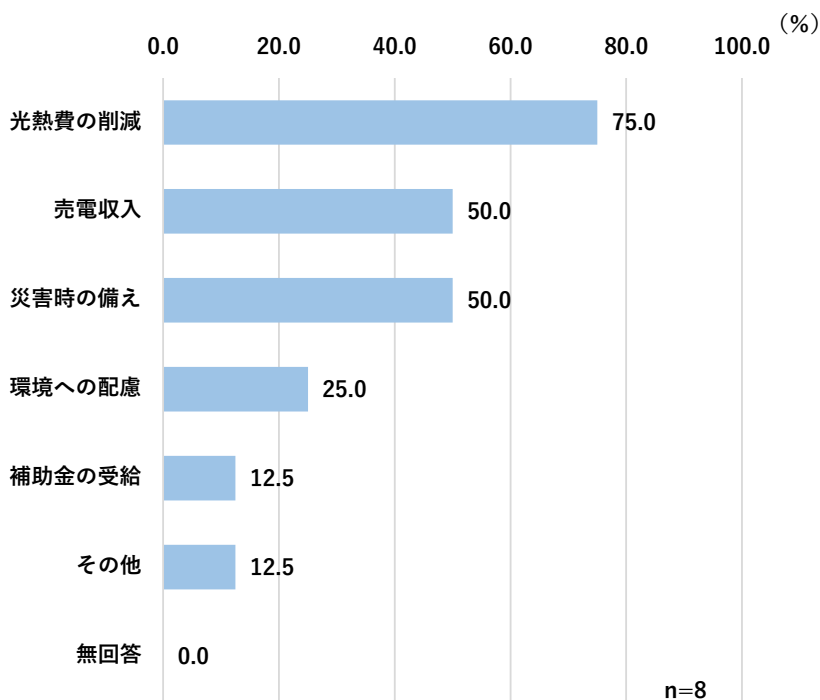
問21 太陽光発電の導入状況と今後の意向について教えてください。【あてはまる番号1つに○印】

「導入済み」と「導入検討中」を合わせると 22.9%であった。
 「導入する予定はない」は 65.7%と最も多くなっている。



問22 問 21 で太陽光発電について「導入済み」、「導入予定」または「導入検討中」と回答した方にお聞きします。太陽光発電を導入してよかった点、または太陽光発電の導入を予定している理由を教えてください。【あてはまる番号3つまでに○印】

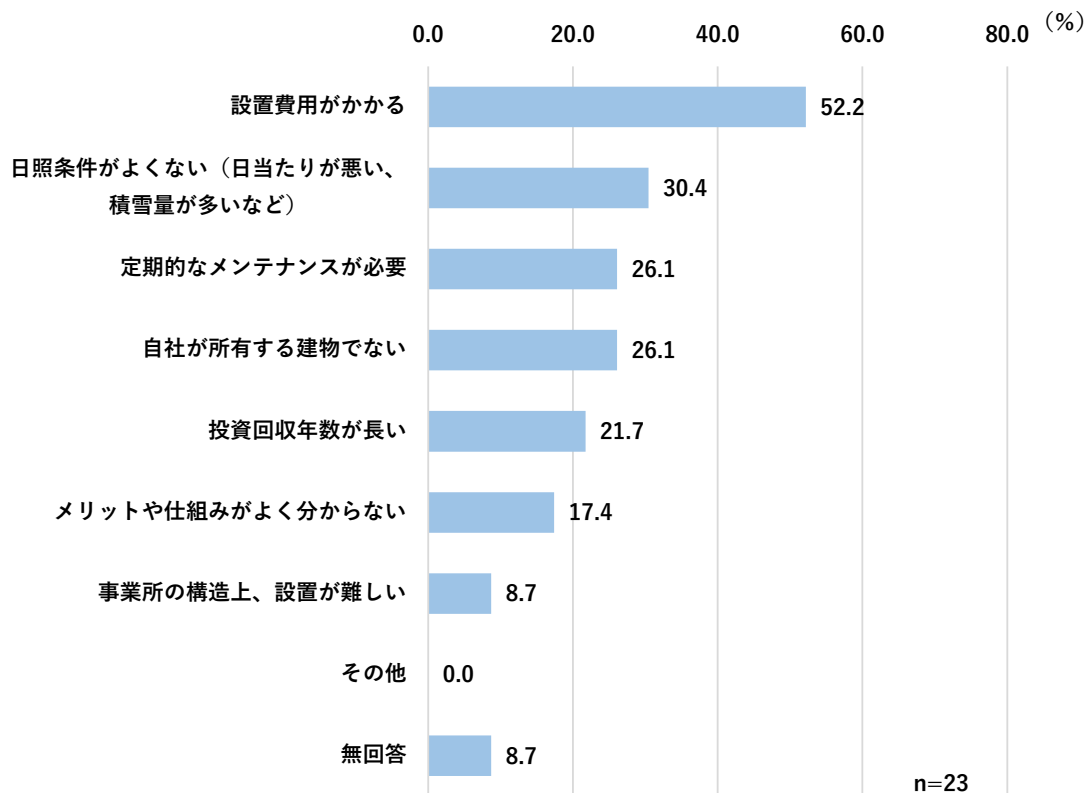
「光熱費の削減」が 75.0%と最も多く、次いで「売電収入」と「災害時の備え」が 50.0%、「環境への配慮」が 25.0%であった。



その他
 どれ程のものか？小規模で導入してみたい。

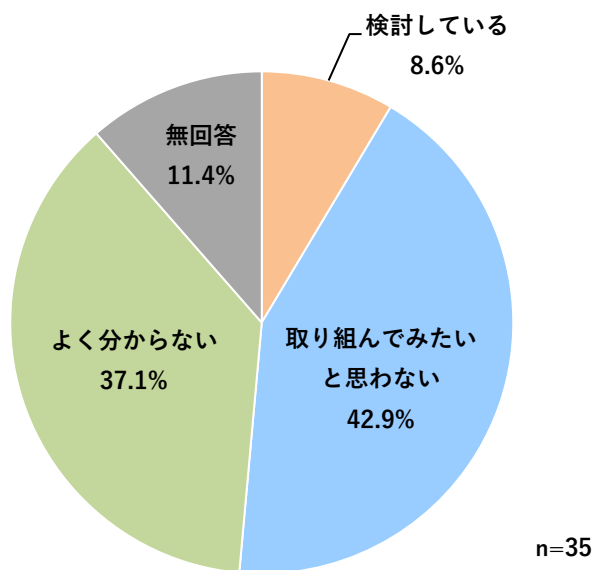
問23 問 21 で太陽光発電について「導入する予定はない」と回答した方にお聞きします。太陽光発電の導入を予定していない理由を教えてください。【あてはまる番号3つまでに○印】

「設置費用がかかる」が 52.2%と最も多く、次いで「日照条件がよくない（日当たりが悪い、積雪量が多いなど）」が 30.4%、「定期的なメンテナンスが必要」と「自社が所有する建物でない」が 26.1%であった。



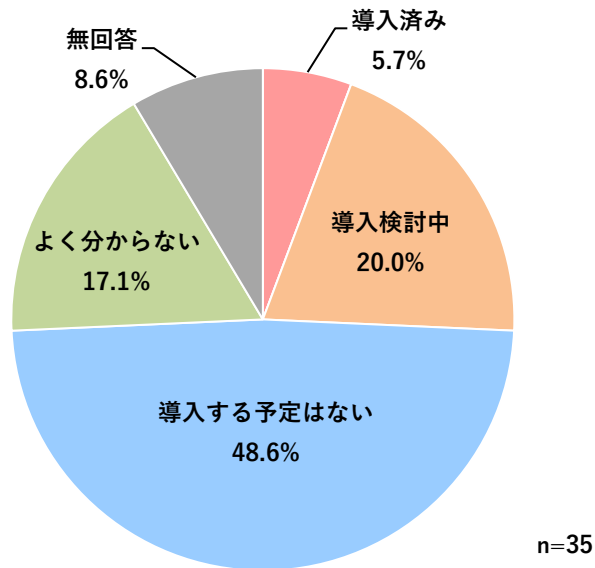
問24 PPA に取り組みたいと思いますか。【あてはまる番号1つに○印】

「検討している」は 8.6%に留まり、「取り組んでみたいと思わない」が 42.9%、「よく分からない」が 37.1%であった。



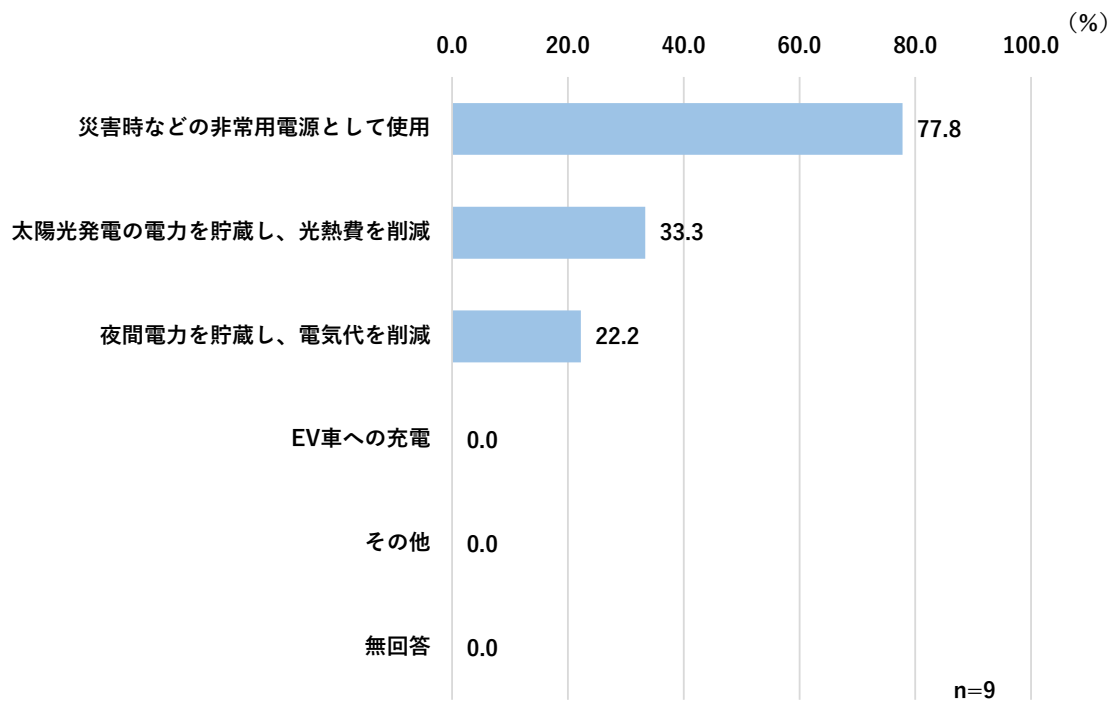
問25 蓄電池の導入状況と今後の意向について教えてください。【あてはまる番号1つに○印】

「導入済み」と「導入検討中」を合わせると 25.7%であった。
 「導入する予定はない」は 48.6%と最も多くなっている。



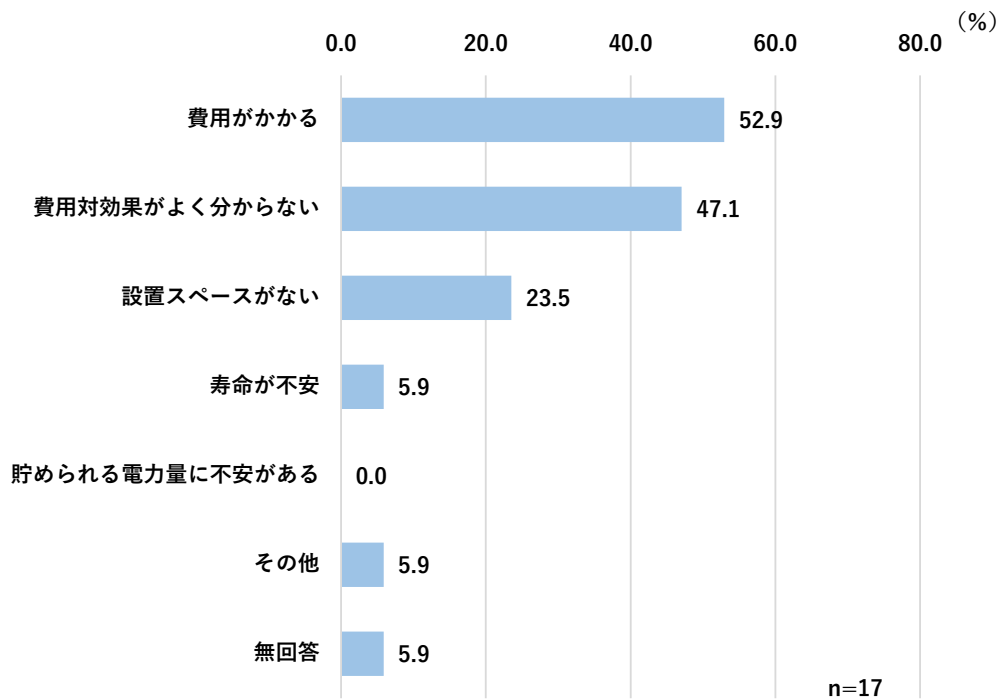
問26 問25で蓄電池について「導入済み」「導入予定」または「導入検討中」と回答した方にお聞きします。蓄電池を導入してよかった点、または蓄電池を検討している理由を教えてください。【あてはまる番号3つまでに○印】

「災害時などの非常用電源として使用」が 77.8%と最も多く、次いで「太陽光発電の電力を貯蔵し、光熱費を削減」が 33.3%、「夜間電力を貯蔵し、電気代を削減」が 22.2%であった。



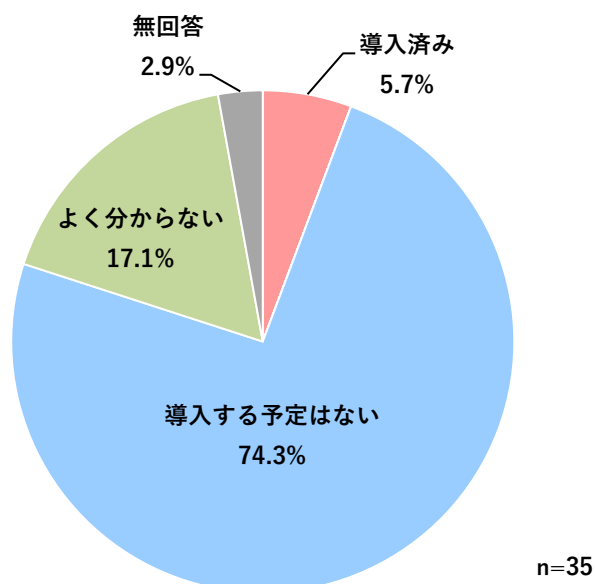
問27 問 25 で蓄電池について「導入する予定はない」と回答した方にお聞きします。蓄電池を導入していない理由を教えてください。【あてはまる番号3つまでに○印】

「費用がかかる」が52.9%と最も多く、次いで「費用対効果がよく分からない」が47.1%、「設置スペースがない」が23.5%であった。



問28 薪、木質チップや木質ペレットを燃料とするストーブ、ボイラーなど木質バイオマス設備の導入状況と意向を教えてください。【あてはまる番号1つに○印】

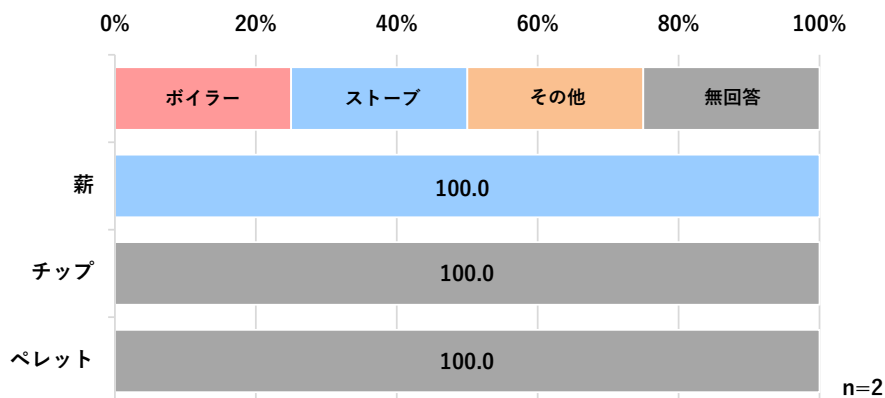
「導入済み」は5.7%に留まり、「導入する予定はない」が74.3%、「よく分からない」が17.1%であった。



問29 問 28 で木質バイオマス設備について「導入済み」と回答した方にお聞きします。薪やチップ、ペレットを原料とした木質バイオマス設備の導入状況について教えてください。

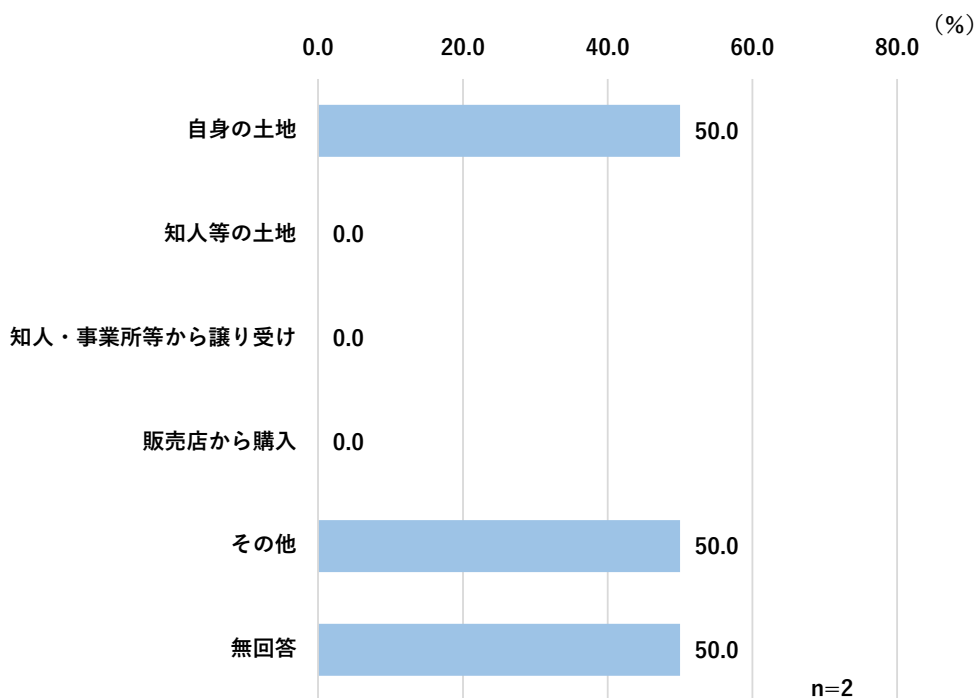
【それぞれの項目について、あてはまる番号全てに○印】

「薪」の回答割合は、「ストーブ」が100.0%であった。



問30 問 28 で木質バイオマス設備について「導入済み」と回答した方にお聞きします。薪等などの燃料の調達先を教えてください。【あてはまる番号全てに○印】

「自身の土地」が50.0%で最も多かった。



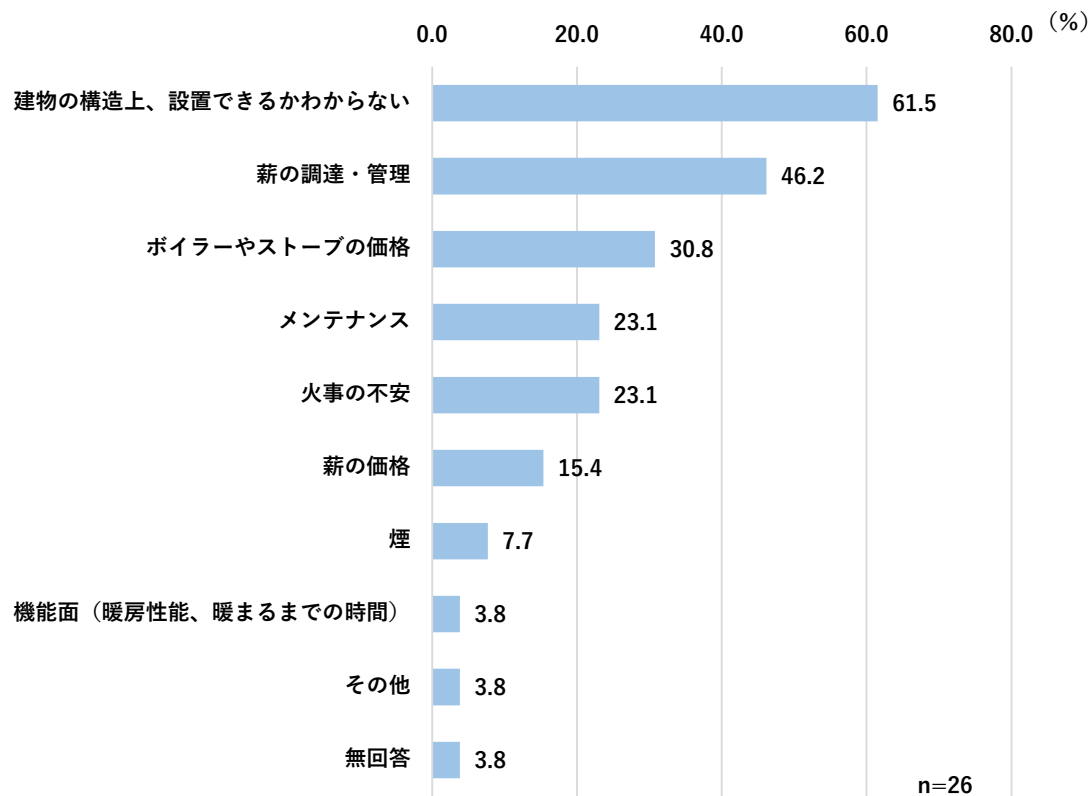
その他

石材製品を梱包する箱や木材。

問31 問 28 で木質バイオマス設備について「導入する予定はない」と回答した方にお聞きします。木質バイオマス設備の導入について、課題だと感じていることを教えてください。

【あてはまる番号3つまでに○印】

「建物の構造上、設置できるかわからない」が61.5%と最も多く、次いで「薪の調達・管理」が46.2%、「ボイラーやストーブの価格」が30.8%であった。

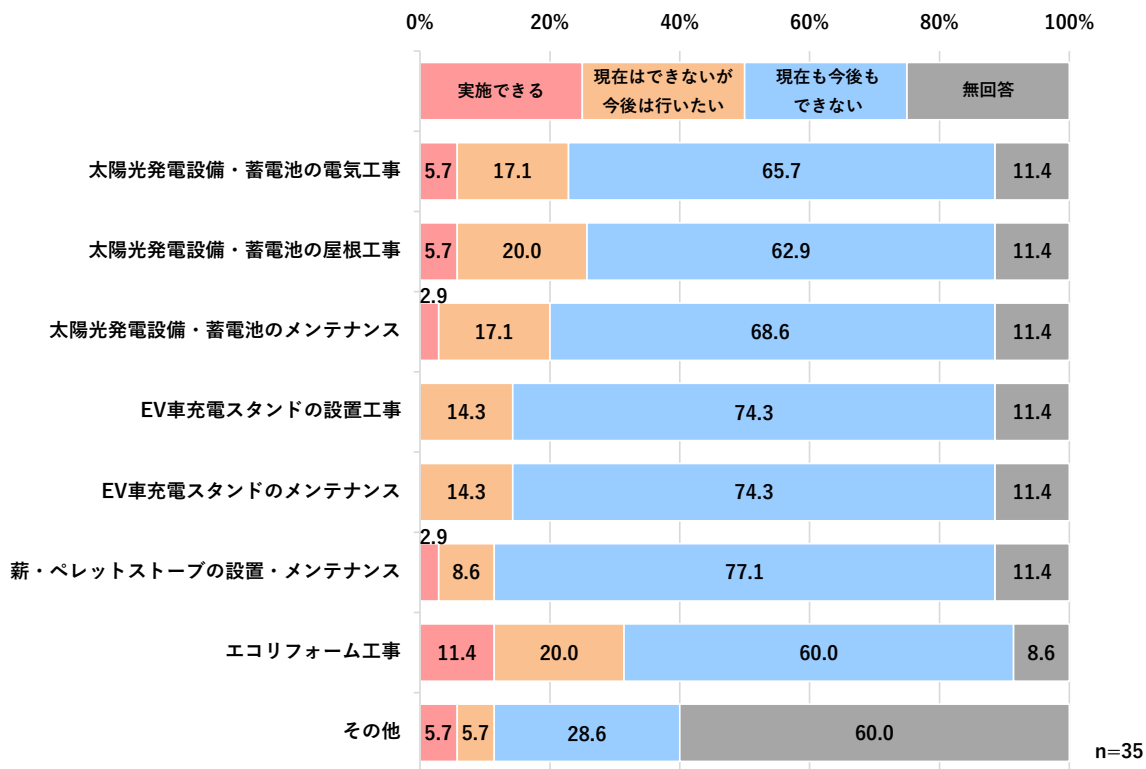


その他

ペレットストーブは停電すると止まり、ファンヒーターに分類されています。

問32 世界や政府の動向を踏まえると、今後、再エネ導入や省エネ対策に係る事業は加速度的に推進していくと考えられます。以下に示す項目のうち、貴事業者の対応可否やご意向について教えてください。【それぞれあてはまる番号1つに○印】

「実施できる」の回答割合が多いのは、「エコリフォーム工事」が11.4%であった。
 「現在も今度もできない」の回答割合が多いのは、「EV車充電スタンドの設置工事」と「EV車充電スタンドのメンテナンス」が74.3%、「薪・ペレットストーブの設置・メンテナンス」が77.1%であった。



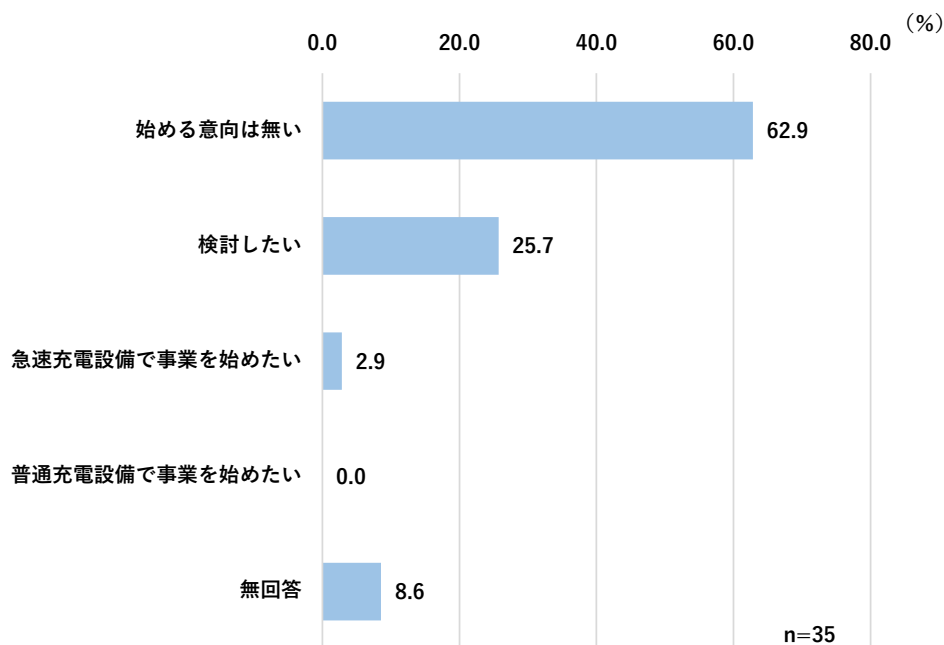
その他	
小規模製材。	
今後のことはまだ未定。	
建物全体の断熱改修（建築、設備）。	
導入にあたっての初期費用や緩和策などが充実すれば検討したい。	

問33 問 32 で「実施できる」または「現在はできないが今後は行いたい」と回答した方にお聞きします。今後、本町の取組情報・補助金情報の共有や意見交換をさせていただく可能性がありますので、差し支えなければ連絡先をご教示いただけますでしょうか。【任意回答】

問 32 で「実施できる」または「現在はできないが今後は行いたい」と回答した方から、それぞれの連絡先について回答いただいた（個人情報保護等の観点から非掲載）。

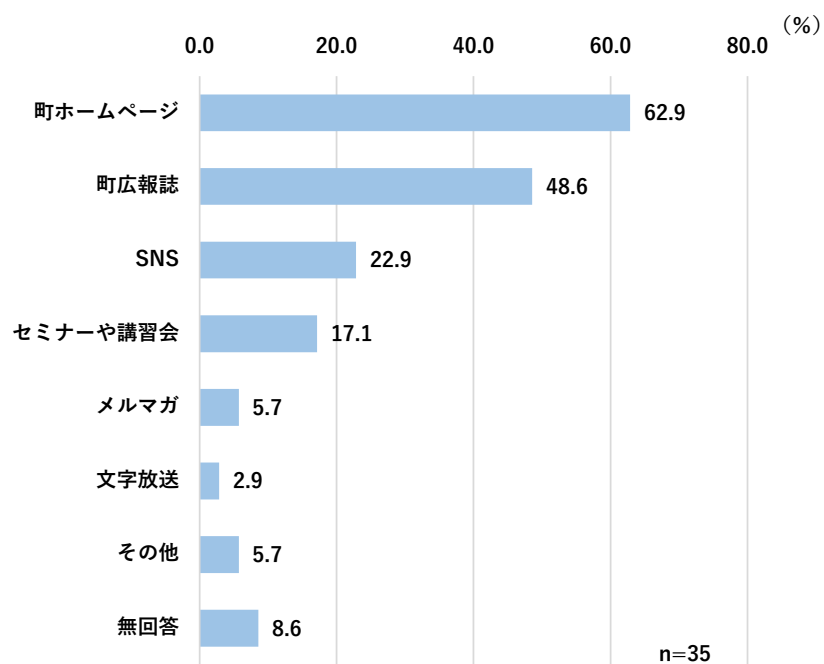
問34 町では EV 車充電スタンドの普及に取り組む考えがありますが、EV 車充電スタンド事業を始めてみたいと思いますか。【あてはまる番号全てに○印】

「始める意向は無い」が62.9%と最も多く、次いで「検討したい」が25.7%、「急速充電設備で事業を始めたい」が2.9%であった。



問35 地球温暖化対策に関する情報をどこから得たいと思いますか。【あてはまる番号全てに○印】

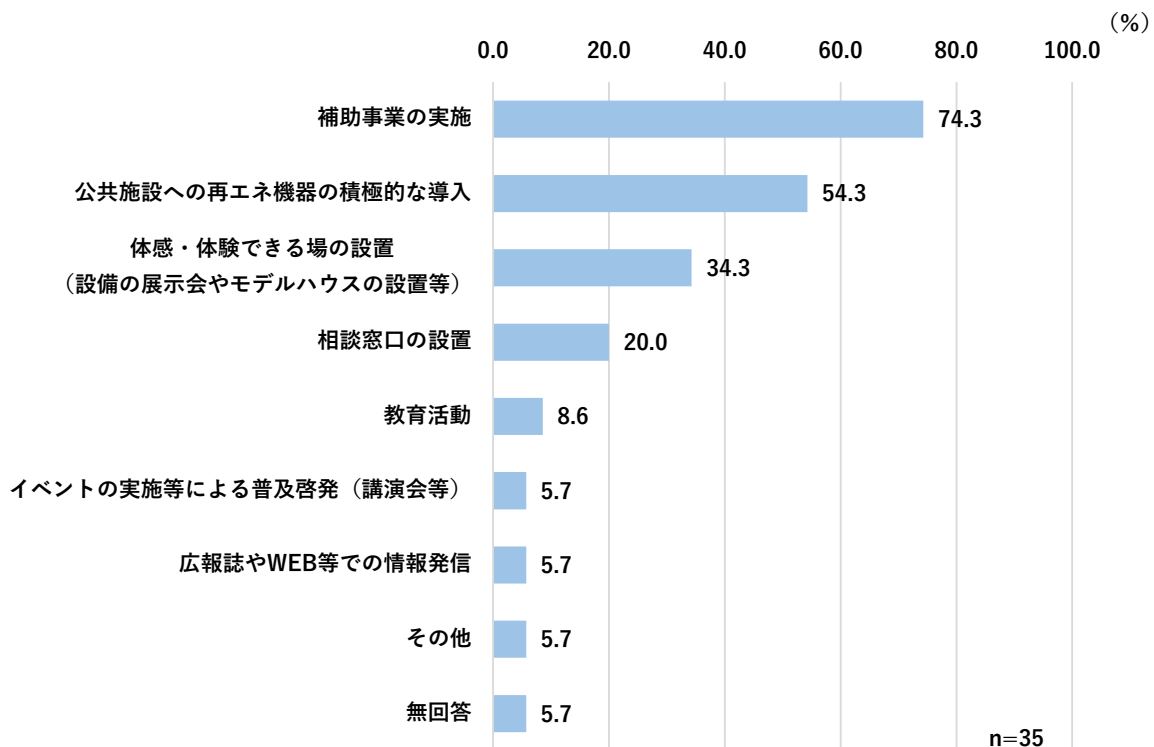
「町ホームページ」が62.9%と最も多く、次いで「町広報誌」が48.6%、「SNS」が22.9%であった。



その他	
メディア	電話

問36 今後、町内で地球温暖化対策に関する取組を進めていく上で、行政に必要だと思うことを教えてください。【あてはまる番号3つまでに○印】

「補助事業の実施」が74.3%と最も多く、次いで「公共施設への再エネ機器の積極的な導入」が54.3%、「体感・体験できる場の設置（設備の展示会やモデルハウスの設置等）」が34.3%であった。



その他
温暖化により飯南町の気候がどうなるかのシミュレーションを独自に行うこと（国や県は嫌うと思いますが）。
行政がどういった取組をどのように進めていきたいかが分からないので分からない。

問37 今後、本町が進めていく脱炭素社会構築に向けた取組について、町との情報交換を希望される場合は、ご連絡先を教えてください。問33で事業所名等回答済みの方は、「情報交換したい内容」のみご記入ください。【任意回答】

回答いただいた連絡先については、個人情報保護等の観点から非掲載。

情報交換したい内容
長期プラン。
補助事業等の情報。
当局としては、日本郵便本社、支社等の経営方針等を受けて、各事業展開を行っているため個々の局独自での回答等が困難であると思われませんが、出来る範囲での協力等を行っていきたいと考えております。
町としての脱炭素への取組の展望について。
現在ガスボイラーですが、そのようなものもチップボイラー、薪ボイラーにできるものなのか、町有施設であるので、町の一存で変更もできると思います。

問38 再エネ・省エネに関することについて、ご意見をお聞かせください。【自由記述】

ご意見
エネルギーの性急な対策で、町内のガソリンスタンドが無くなり、経営者も不安（将来）を感じている。1つの業種の廃業はその他にも影響を与えている。
海面上昇という話があります。それも 60m程度と。原因は「ポールシフト」と言われています。すると大都会と言われる都市や県内でも多くの市が水沈の可能性も。すると「奥」と馬鹿にされてくる山間地も輝くと思います。「エビデンス、エビデンス」と思考停止する所、面白いロマンのある話と思います。
地域（町内）だけで解決できる問題ではない。国、世界と連携する取組を農業や水災害対策など多面的に考えることも必要。
製造業ですので、エネルギーは他の業種よりも多く使用していると思います。今は可能な限り照明は LED 化、こまめに元から電気を遮断するなどして省エネには努めています。町としてどこまで再エネを求めているのか知りたいと思います。町の施設なので、ガスボイラーなどを再エネ設備に変えると判断されれば、すぐ変わります。